諸氏が特別ノ注意ヲ以テ研究シテ居ルダケデアルガ、諸氏ノ説クトコロニ依ルト、銀ノ浸透力ニハ申分ナイガ、「アンモニヤ」銀液ノ齒根周圍組織ニ及ボス影響ト、「フォルマリン」ノ刺戟トニ缺點ヲ認メテ居ルヤウデアル。

露國ニ於テハ、國情ノ上カラ、短時間ニ多數ノ腐敗根管ヲ確實ニ治療シタイトイフ特別緊急ノ必要カラ可ナリノ普及ヲ見テキル。著者ノ病院ニ於テ數年來ハウエ氏法ヲ試ミツツアルガ、其ノ成績ニ依レバ、時ニ數時間ニ渉ル劇痛ト浮腫トヲ見ルコトガアリ、時ニハ此ノ方法デ處置シタ齒牙ニ慢性骨膜炎又ハ齒齦瘻ヲ形成スルコトガアルノミヲ見タ。依テ果シテ齒根周圍組織ニ如何ナル作用ガアルカラ確カメルタメニ實驗シタノデアル。

實驗ニハ犬ノ齒牙ヲ用ヒ、感染セル器具ヲ用ヒテ齒冠ヨリ穿孔シ、開放シタルマ、約一ヶ月間放置シテ殘髓ヲ腐敗セシメ、コレニハウエ氏法及ビ其改良法ヲ用ヒ、一方健康ナル齒牙ヲ同様ニ處置シテ對照トシ、約七乃至一〇ヶ月ノ後ニ切片ヲ作ツテ檢索シタ。其ノ結果、著者ハ次ノ如ク結論シテ居ル。

一、ハウエ氏法ニ依ル根管治療ニ際シテ、銀ヲ以テスル齒細管ノ鍍銀ハ時ニハ根端ニ到達スルコトガアル。然シ大多數ノ場合ハ根管ノ下部約三分ノ一二達スルニ過ギナイ。

二、ハウエ氏ノ銀ヲ「フォルマリン」デ還元スルコトニ依テ根管ヲ

鍍銀スル方法ハ大多數齒根膜ニ炎症ヲ惹起セシメル。之ハ多數ノ廣汎性ニ起ル淋巴球様H「ブラスマ」細胞竝ニ白血球ノ浸潤ガ根端部齒根膜ニ認メラレルヲ見テモワカル。同時ニ側方齒根膜ニ滑化ガ起リ、隨所ニ肉芽生成ト空洞形成トニ依ル白堊質及象牙質ノ吸收ガ起ル。

三、四〇%「フォルマリン」液ニヨリテ起レル破壊作用ハ、ハウエ氏法ヲ行フニ當リテハ非常ナ注意ヲ拂ハザルベカラザルコトヲ示シテ居ル。

四、リッケルト氏改良法ハ齒根周圍組織ニハ害ナキガ如ク見エタル。然シ、之トデモ或ル場合ニハ刺戟作用ヲ及ボスコトハ可能デアル。其ノ理由ハ、根端孔或ハ側枝孔ガ閉鎖或ハ狹窄サレル如キ白堊質形成ガ行ハレルヲ見ルカラデアル。

五、故ニハウエ氏法及ビ其ノ改良法ハ感染根管治療問題ヲ解決スル適當ナル方法トハ稱シ難イ。

肺臓内ニ於ケル根管用「ブローチ」

Root-canal Broaches in the Lungs, By Chevalier

Jackson, M. D., The Dental Cosmos, May, 1926.

著者ハ専門家ノ立場ヨリ氣管或ハ氣管枝中ニ過ツテ治療用ノ器械或ハ異物ノ落下スル例ニ相遇スル事ハ少ナクナイト云フテ居ル、而シ齒科醫ガ其ノ治療中ニ於テ以上ノ様ナ過チヲ起ス場合ハ根管

用ノ「ブローチ」ヲ除イテハ他ニ殆ンド類例ガナイト云ツテ居ル、而シ「ブローチ」ノミハ相當ノ數ヲ算シテ居ル、著者ハ八例ノ患者ヲ擧ゲテ居ル。

一、患者ハ凡テ成年デ二十八歳ヨリ四十五歳ニ至ルモノデアツタ。

二、「ブローチ」ガ氣管枝中ニ落下停止シタ位置ハ下葉部ガ最モ多ク中葉、上葉ハ稀デアル。

三、處置トシテハ氣管鏡ニヨル除去ヲ行ヒ其ノ豫後凡テ可良デアタ。

カクノ如ク根管用「ブローチ」ノミガ過チヲ起ス原因ヲ考ヘテ見ルニ

一、「ブローチ」其ノモノ、形狀ガ非常ニ過チヲ起シ易イ格好ヲシテ居ル事。

二、使用時ニ於ケル操作ノ容易ナラザル事即チ二本ノ指先キニテ殊ニ口腔ノ奥ノ方ニ位置スル大白齒ノ治療ノ際ニ過チハ起リ得ル。

三、「ブローチ」ノ使用中突然患者ガ痛ミヲ感ズルカ或ハ其ノ他ノ原因ニテ劇シク動クトカ飛び上ルトカセル場合、又ハ患者ガ術者ノ手ヲ拂ヒノケタル場合等ニ起ル。

以上ノ原因ニヨリ「ブローチ」ガ氣管ノ中ニ落ち込シタ場合患者ノ

咳ヲスル事ニヨリ飛び出シタト云フ様ナ例ハ殆ンド全ク稀デア
ル。落下後ハ普通何等ノ症狀ヲ認メナイモノデ其ノ儘數ヶ月ヲ經
過スル事サヘモアルガ當然感染ハ免レヌモノデアル事ハ言フ俟タ
ヌ。故ニ治療中ニ於テ「ブローチ」ガ見エナクナツタ場合ハ凡テノ
診斷ノ方法ヲ行ヒ其ノ行衛ヲ確メル事ガ患者ニ對スル安全第一ノ
處置デアリ又醫師トシテ當然ナサチバナラヌ義務デアル著者ハ根
管用「ブローチ」ニヨル過チヲ未然ニ防グ目的ヲ以ツテ環ヲ其ノ頭
ニ付ケ糸ヲ長ク結ンデ置ク方法ヲ第三者ノ立場カラ齒科醫ニ「ヒ
ント」ヲ與ヘテ居ル。

根管充填ヲ施セル齒牙ニシテ且ツ既往症 明白ナルモノノ組織學的研究

Tissue changes in treated teeth of known history.

By O. H. Moen. J. of A. D. A. Nov. 1928.

根管充填ノ良否ヲ決定スルコトハ治療學上重要ナル意義ヲ有シテ
ナルノデアアルガ臨牀上ハレントゲン寫眞ニ依リテ其ノ良否ヲ觀察
シ同時ニ齒根膜組織及ビ根端組織ノ狀態ヲ檢査シ其ノ齒牙ノ豫後
ニ就テ診斷ヲ下スモノデアアル。然シナガラ往々ニシテ此レ等ノ臨
牀的觀察ノ結果ト實際ノ狀態トガ異ナツテ居タル場合ガアル。

著者ハ二十五例ノ根管充填ヲ施シタ齒牙ヲ拔去シ其ノ根端部ノ組
織的檢査ヲ行ヒ殘存齒髓ノ有無及ビ其ノ運命。根管充填ノ根端部